

令和5年度第6回
モニターアンケート結果報告書

いたばし暮らしガイド 2024・
防災ガイド・ハザードマップ 2024
について

— 目 次 —

		ページ
アンケート概要		1
基本情報		
問1	あなたの性別を教えてください。	2
問2	あなたの年齢を教えてください。	2
問3	区内にお住まいの年数を教えてください。	3
問4	あなたの職業を教えてください。	3
「いたばし暮らしガイド2024」(P1~79) について		
問5	「暮らしガイド」をご覧になられて、どう思われましたか。	4~5
問6	「暮らしガイド」で 必要 と思われる情報はどれですか(3つまで回答可)。	6
問7	「暮らしガイド」で 不要 と思われる情報はどれですか(3つまで回答可)。	6
問8	「暮らしガイド」で より充実させてほしい 情報はどれですか(3つまで回答可)。	7
問9	地図ページ(いたばしマップ・バス路線図)をご覧になられて、どう思われましたか(P2~13)。	7~8
問10	特集ページで、区の紹介や魅力情報等を発信していますが、どう思われましたか(P14~23)。	9~10
問11	相談、助成・補助の問い合わせ先を一覧でまとめて掲載していますが、どう思われましたか(P25~32)。	11
問12	行政情報の詳細については、紙面スペースの都合もあり、二次元コードを掲載し、区のホームページへの誘導や詳しい冊子(例:P35の国保のしおりなど)をご案内していますが、どう思われましたか。	12
問13	医療機関一覧を掲載していますが、どう思われましたか(P55~69)。	13
問14	「いたばし暮らしガイド」に新たに掲載してほしい情報はありますか。(任意)	14~15
「防災ガイド・ハザードマップ2024」(防-1~防-41) について		
問15	「防災ガイド」をご覧になられて、どう思われましたか(防-1~防-17)。	16
問16	「防災ガイド」で 必要 と思われる情報はどれですか(2つまで回答可)。	17

問17	「防災ガイド」で 不要 と思われる情報はどれですか（2つまで回答可）。	17
問18	「防災ガイド」で より充実させてほしい 情報はどれですか（2つまで回答可）。	17
問19	「防災マップ」をご覧になられて、どう思われましたか（防-18～防-23）。	18
問20	「水害ハザードマップ」をご覧になられて、どう思われましたか（防-24～防-35）。	19
問21	「土砂災害ハザードマップ」をご覧になられて、どう思われましたか（防-36～防-41）	20
問22	「防災ガイド」に新たに掲載してほしい情報はありますか。（任意）	21
本冊子に関するその他の質問		
問23	「いたばし暮らしガイド2024・防災ガイド・ハザードマップ2024」は、主にどの媒体でご覧になりましたか。	22
問24	本冊子は「暮らしガイド」と「防災ガイド・ハザードマップ」を1冊にまとめた、両面開きの冊子としていますが、どう思われましたか。	23
問25	「暮らしガイド・防災ガイド・ハザードマップ」は、今後も発行が必要だと思いますか。	24
問26	問25で「必要である」「どちらともいえない」と回答した方にお聞きします。 どれくらいの頻度で発行が必要だと思いますか。	24
問27	問25で「必要である」「どちらともいえない」と回答した方にお聞きします。 どのような配布の方法がよいと思いますか。	25
問28	問25で「必要ではない」と回答した方にお聞きします。 必要でないと思われる理由は何ですか。（複数回答可）	26
問29	あなたは区の手続きや区政に関する情報を、どのような方法で入手しますか。 （複数回答可）	27
問30	「いたばし暮らしガイド・防災ガイド・ハザードマップ」全般に関し、ご意見・ご要望をお聞かせください。（任意）	28～30

※ n (number of cases) は、その設問に対する回答者の総数を示しています。
質問によっては複数の回答を得たものがあります。
また、質問によっては、回答がなかった、もしくは、択一選択の質問に複数の回答があったため、総数について整合がとれていない部分があります。

1 アンケート概要

いたばし暮らしガイド2024・防災ガイド・ハザードマップ2024 について

2 調査目的

板橋区では、より多くの区民の皆さまに情報を届けられるよう、様々な媒体を通じて広報活動を行っています。令和5年12月には「いたばし暮らしガイド2024・防災ガイド・ハザードマップ2024」を発行し、全戸配布しました。

今回のアンケートは、本冊子の次回発行に向けた資料とさせていただくため、皆さまのご意見をお伺いするものです。

3 調査対象

- (1) いたばし・タウンモニター 51名
- (2) いたばし・eモニター 188名

4 調査方法

- (1) いたばし・タウンモニター 郵送またはインターネット回答
- (2) いたばし・eモニター インターネット回答

5 調査期間

令和6年2月26日（月）から令和6年3月11日（月）まで

6 アンケート作成部署

広聴広報課

7 回答結果（回答率）

	回答数	回答率
タウンモニター	32人	62.7%
eモニター	82人	43.6%
計	114人	47.7%

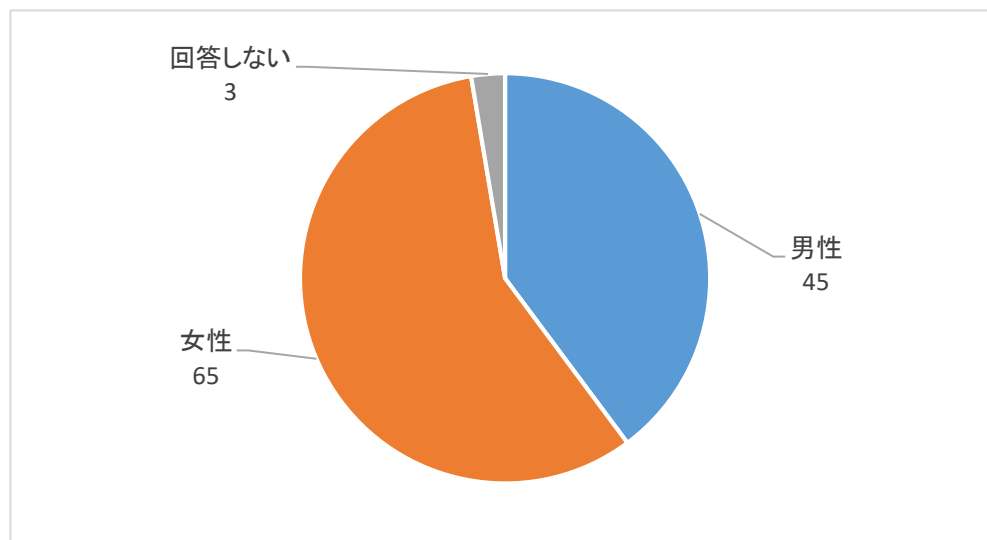
8 その他

紙面の関係上、同様の内容のものについては要約・省略をしているものがあります。また、ご意見・ご要望等で、アンケートに関連のない内容等については、割愛いたしました。

回答の比率（％）は、小数第二位を四捨五入しています。したがって、数値の合計が100%にならない場合があります。

基本情報

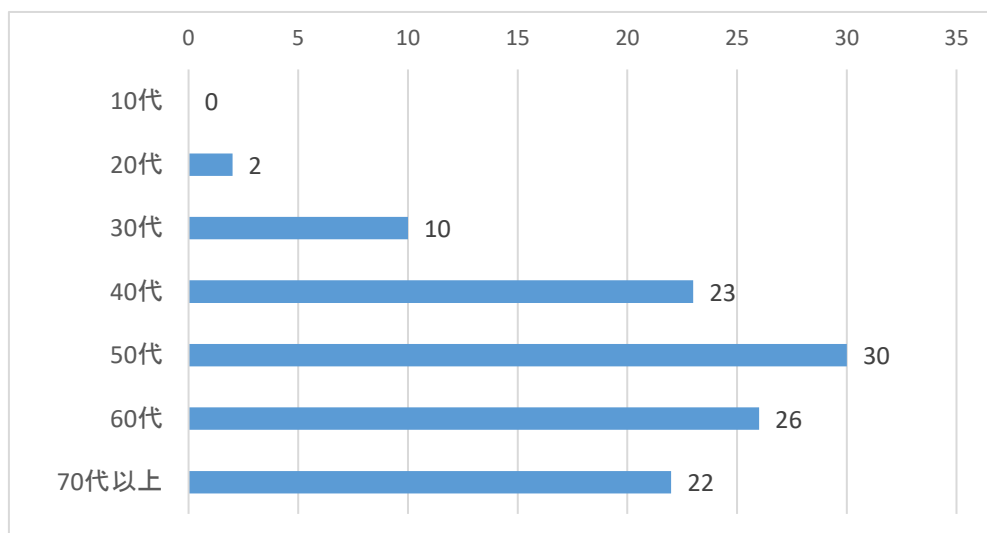
問1 あなたの性別を教えてください。



n=113

未回答=1

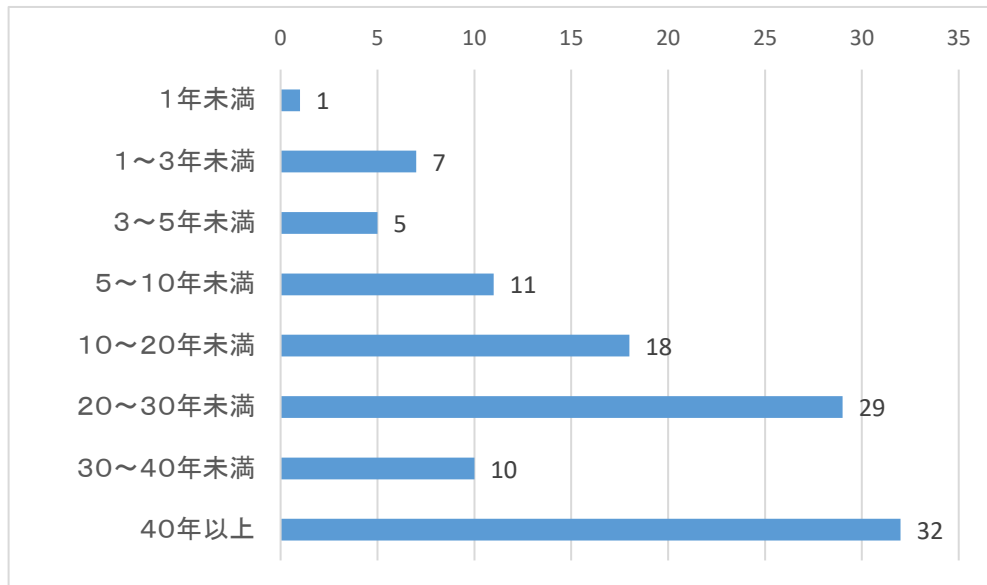
問2 あなたの年齢を教えてください。



n=113

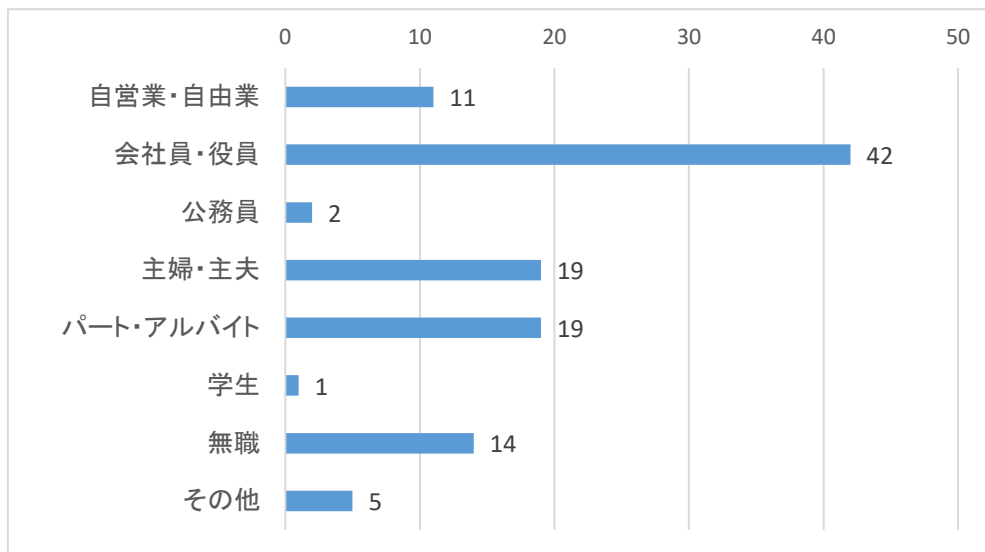
未回答=1

問3 区内にお住まいの年数を教えてください。



n=113
未回答=1

問4 あなたの職業を教えてください。



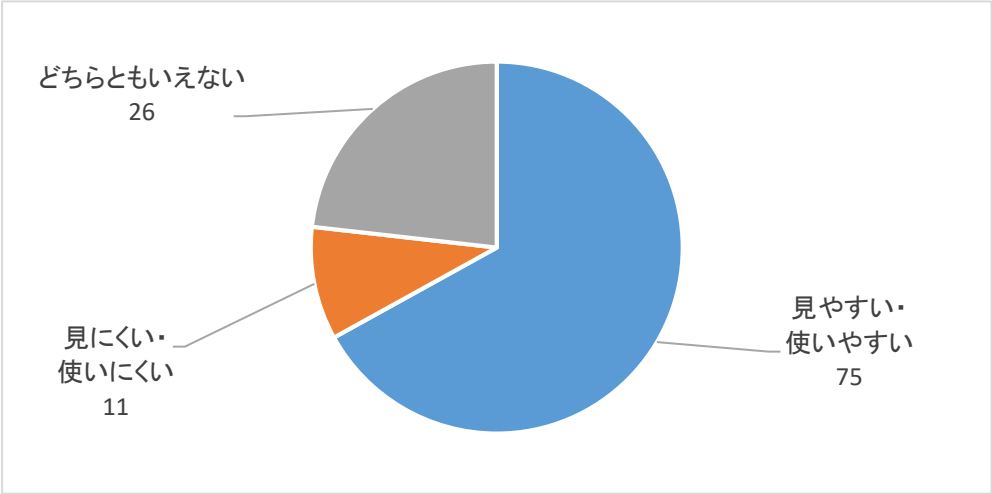
n=113
未回答=1

《その他の回答》

- 年金生活
- 家事手伝い
- 大学職員
- 主婦であるが、動けない身体障がい者ゆえ、その他にしました。
- シルバー会員として、11年目です。ものづくりセンター、地域センターです。

「いたばし暮らしガイド2024」(P1~79)について

問5 「暮らしガイド」をご覧になられて、どう思われましたか。



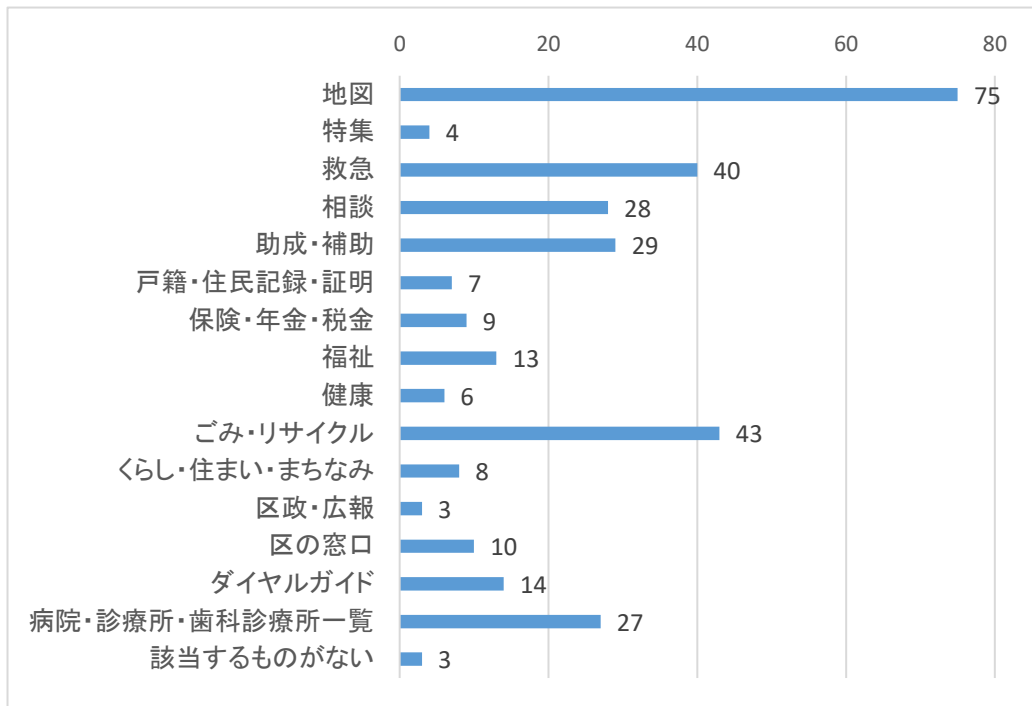
n=112
未回答=2

「見やすい・使いやすい」と回答した人が75人（67.0%）で最も多かった。

<<各項目を選んだ理由は、次のページ>>

見やすい・使いやすい	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー印刷が見やすい、見やすくなった。(4人) ・項目が分類されていて検索がしやすい。(3人) ・限られた紙面(サイズ)内に、必要な情報が端的にまとまっている。(3人) ・大きくて見やすい。 ・本のサイズ。 ・わかりやすく書かれているから。 ・本になっているのが良かった。 ・地図以外の情報があり、見る気になる。 ・ほどよく図表が入っているから。 ・調べたい行政情報・医療、生活や困り事なども、この1冊があると、すぐ調べられる様なので助かります。 ・探したい項目のページをめくれば、詳細の記載をせず電話番号が目立つように書いてある点が、高齢者や、何をしてよいか迷っている人には良いのでは。 ・知りたい情報が探しやすかった。 ・使用頻度は少ないが使いやすいそうです。 ・マップが詳しく、散策やその他生活の行動にとても使いやすい。病院を探すときや、ごみ出しの手順も確認できて良い。 ・ハッキリとした色分けで見やすかった、もう少し大文字だと更に見やすく読みやすいと感じた。 ・字は細かいが、項目別に表になっているものも多く、比較的に見やすいのではないかと思います。 ・特に不便はない。
見にくい・使いにくい	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者には、使いにくいし、見にくい。 ・コンパクトにするためにはしょうがないのかなとは思いますが、もう少し字が大きいと助かります。 ・結局、どうすれば良いかわからない。 ・何をしたいときに、どの部署・施設に連絡すればいいのかわかりにくい。(「犬にかまれたとき→この部署に連絡」という書き方はわかりやすく良かった) ・文字が小さい。情報量を詰め込みすぎ。 ・各ページの項目数が多い、と感じた。 ・私の住んでいる地域が地図上になく、役に立たないし板橋区民ではないことが確認できた。 ・漫画をもっと取り入れて欲しい。
どちらともいえない	<ul style="list-style-type: none"> ・見ていない、ほとんど見ていない。(2人) ・紙の質が悪く、めくりにくい。(2人) ・色の濃さが見てすぐ認知できない。 ・このアンケートに答えるために初めて全ページを見た。くらしガイドの内容は、ネット検索で調べている。 ・ネット検索が身近なので、くらしガイドを使う場面がない。 ・大変失礼ですが、多くの方はほとんど見ていないと感じています。私も知ってはいましたが、良く、関心を持って見たのは、恥ずかしいが初めてです。 ・大項目としては漏れはないと思うが、例えば高齢者のところは、別のガイドブックを見るようになっていたりして、一冊ではすぐに役立たないから。 ・こちら側のせいだろうが、見つけたいものがすぐ見つかるものと、見つからないものがあるから。 ・紙面上しょうがないと思いますが、字が小さいところあり。 ・情報が多様すぎてわかりづらい。 ・電子版で拝見したので、膨大な量で、全体像をサッと見る位しかできない為、判断ができかねる。

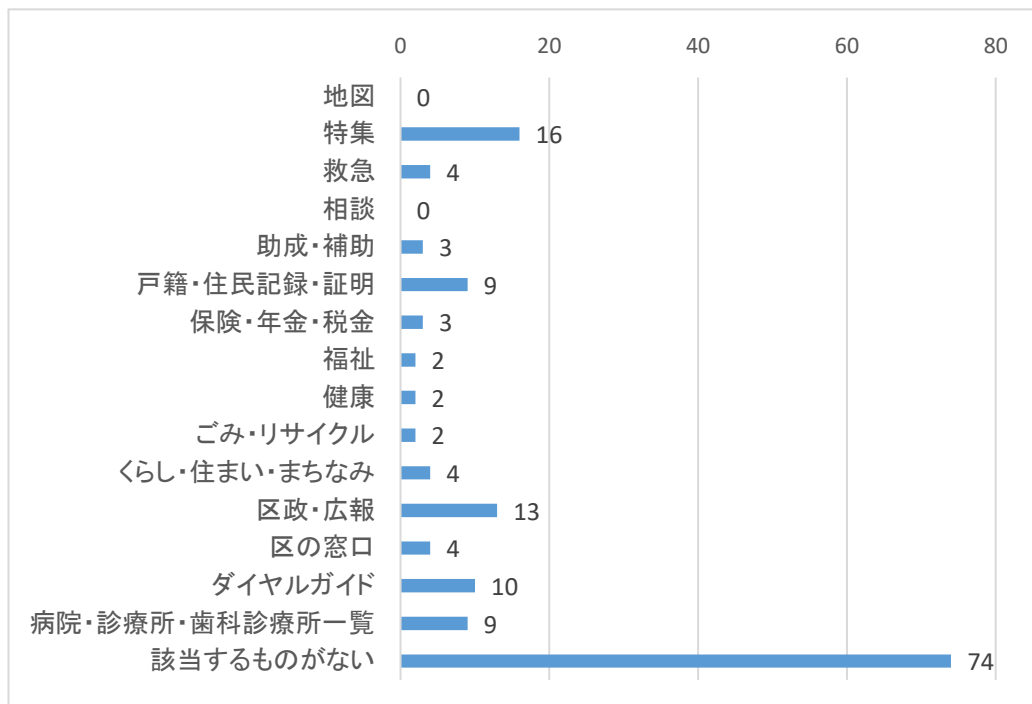
問6 「くらしガイド」で必要と思われる情報はどれですか（3つまで回答可）。



n=113 未回答=1

「地図」と回答した人が75人（66.4%）で最も多かった。

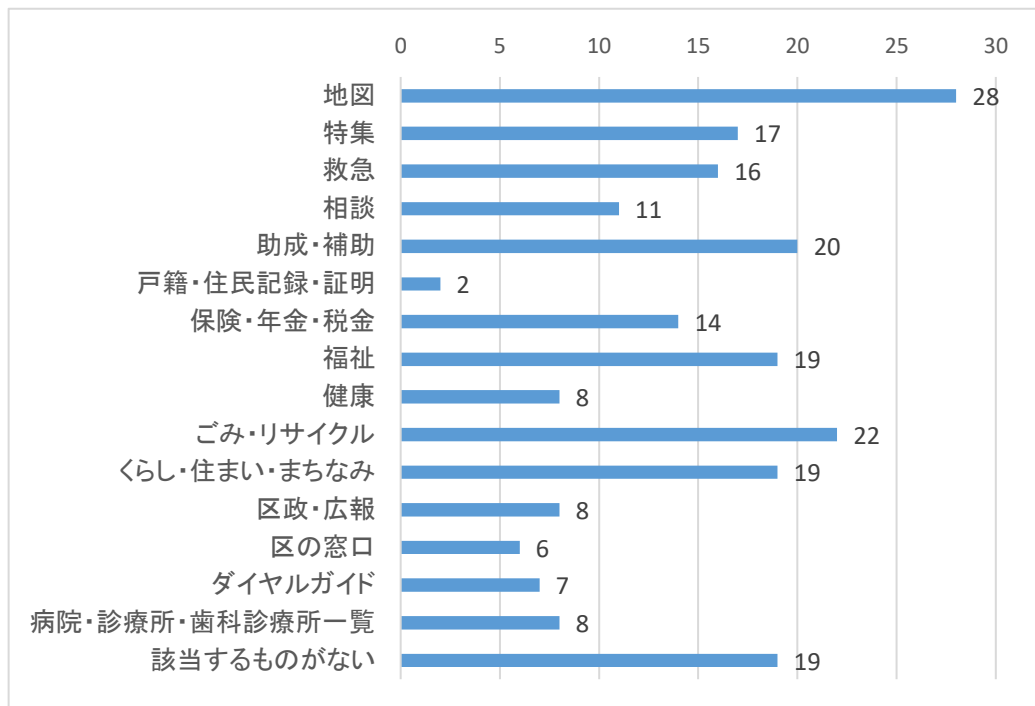
問7 「くらしガイド」で不要と思われる情報はどれですか（3つまで回答可）。



n=113 未回答=1

「該当するものがない」と回答した人が74人（65.5%）で最も多かった。

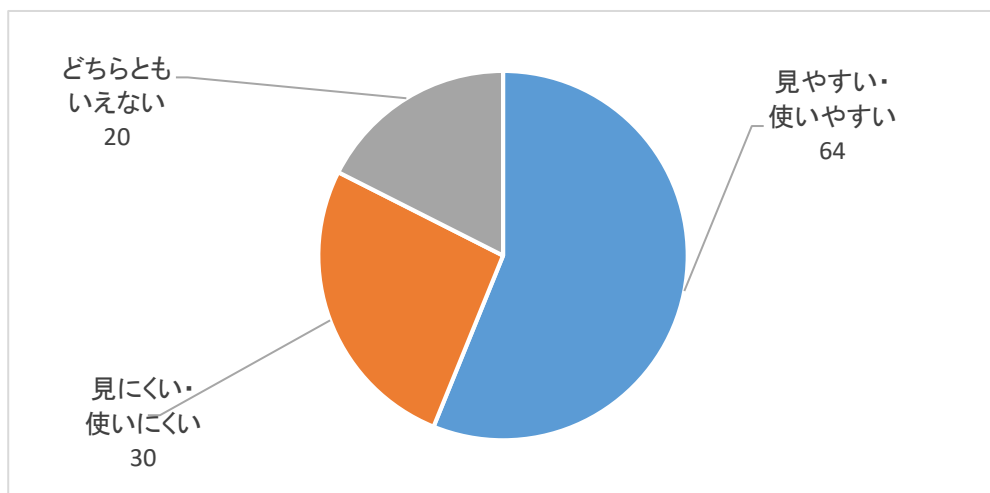
問8 「「暮らしガイド」でより充実させてほしい情報はどれですか（3つまで回答可）。



n=112 未回答=2

「地図」と回答した人が28人（25.0%）で最も多かった。

問9 地図ページ（いたばしマップ・バス路線図）をご覧になられて、どう思われましたか（P2～13）。



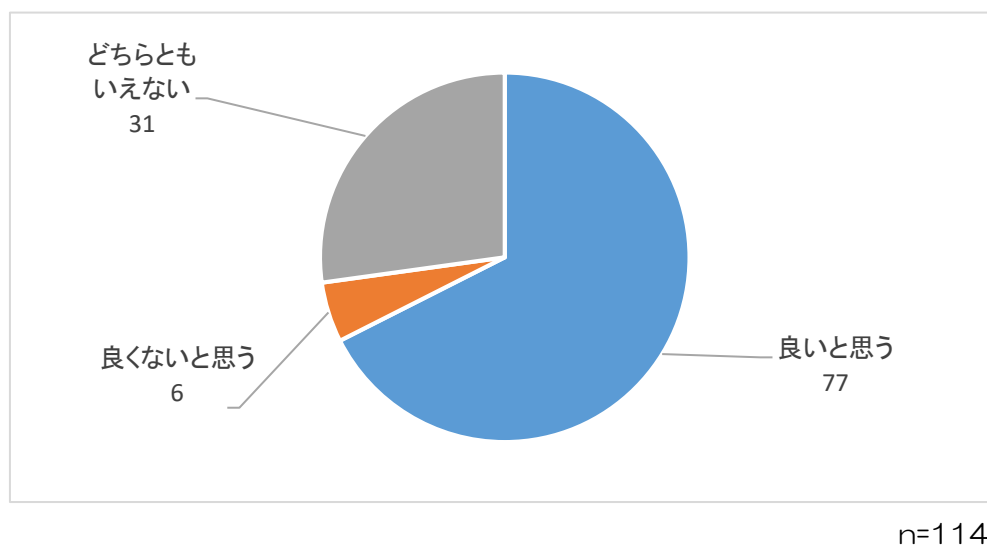
n=114

「見やすい・使いやすい」と回答した人が64人（56.1%）で最も多かった。

《各項目を選んだ理由は、次のページ》

見やすい・使いやすい	<ul style="list-style-type: none"> ・バス路線図が便利、わかりやすい。(3人) ・広範囲と各地域とそれぞれ分かりやすくまとまっている。ただし、より細かい情報もあれば嬉しい(コスト的に難しいと思う)。 ・ページサイズ ・居住歴2年未満故、板橋区の地理未把握のため。 ・必要な情報が網羅されている。 ・地域ごとの地図が見やすい。 ・区内をランニング(休日)していて、コース選択によく使っている。ランニング後に、目的地近くで飲食を楽しむのにも(リュックサック持参で)。 ・バス路線図はあまり見かけないので便利だと思いました。 ・見やすくなって、バス路線図も助かります。以前のような全体の地図もほしい。 ・系統番号が更に大文字だと見やすい。 ・紙であることが良かった。
見にくい・使いにくい	<ul style="list-style-type: none"> ・文字が小さくて見づらい、もっと大きくしてほしい(4人) ・地図ページの周りの余白はいらないので、その分もっと大きくして分かりやすくしてほしい。 ・ごちゃごちゃしている。道路の線が薄すぎて見えない。 ・緑色の公園や広場が、エリアによってはごちゃごちゃして見づらい。 ・紙面サイズの都合は十分理解しているが、ご高齢の方には込み入っていて見づらいのではないと思う。後、地図凡例に同系色が多いのももう少しカラーユニバーサルデザインに配慮すべきかと思う。 ・色使いが良くない。 ・エリア別にのせてあるのは分かるが、もっと大縮尺のものが欲しいし、1枚の地図も欲しい。 ・昔、板橋区1枚の大きな地図が配布されていたはず。その方が便利だと思う。冊子のページ数減らして大きな地図を挟むと便利。 ・ポケットサイズも有ればいいかと。 ・こんなにたくさんバスが運行しているんだと思った。仕事(週に1度くらい)に行く時しかバスは利用しないので、ほとんどバス路線図には関心もなく、必要性もなかった。 ・紙だとデカイわりに文字は小さく調べたい情報はネットのほうが早いし新しい。 ・今のバス路線図の他に、バスの停留所だけを一本の線でつなぐ表がほしいです。正直この路線図は解りづらいです。この位立派な冊子を作るなら、もう少しページを増やして、バスの停留所を書いてあるような路線図がほしいと思います。例)赤羽西口→〇〇駅→〇〇町→…→池袋〇〇 ・路線図から、どこに停車するのかたどるのが大変。携帯からも見られる二次元コードがあると良いかも。 ・隣接する他の区のバス路線も記載して欲しい。例えば、赤羽車庫(北区)から赤羽駅までの路線は清水町、蓮根町に住む人には役立つ。 ・普段バスを利用しないので知識がありません。これだけを見るととても複雑に見えます。 ・私の住んでいる地域が地図上になく、役に立たないし板橋区民ではないことが確認できた。 ・グーグルマップを使うので不要です。
どちらともいえない	<ul style="list-style-type: none"> ・利用しない、利用機会が少ない(3人) ・PDFで地図を拡大すると文字や道路が潰れてしまう。 ・紙面上やむを得ないと思うが、番地が見にくい。 ・団地名などは情報管理上載せることは難しいのでしょうか。 ・以前に、別紙にて区全体が載っていたのが見やすかった。 ・望ましいのは弱者様と公共機関がストレートで繋がる方法です。 ・地図はエリアごとに更に区分されたページがあると良い。バス路線はこの大きさが限界かなとも思う。 ・バスの路線図は有難いが、実際利用した事がないので使い勝手が分からない。 ・バス路線図なら系統も知りたい。 ・バス路線図が見づらい。バスの名前が略称で、正式名称が書かれていない。いたばしマップは、公園やお寺や区民センターなどの位置は、色やフォントでわかりやすく表現されていて良い。 ・もっと詳細な(単語で探せる)目次が欲しい。大雑把で高齢者には探すのが難しい。(時間がかかる…仕方ないですかね。)

問10 特集ページで、区の紹介や魅力情報等を発信していますが、どう思われましたか（P14～23）。

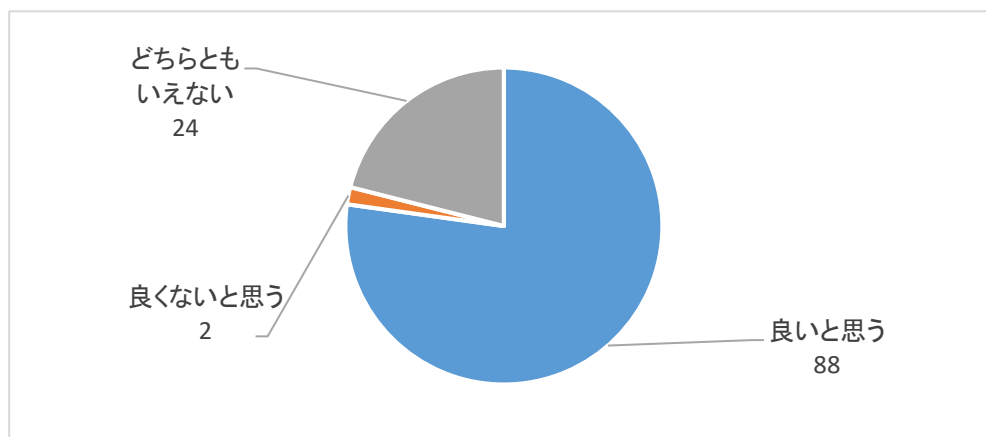


「良いと思う」と回答した人が77人（67.5%）で最も多かった。

《各項目を選んだ理由は、次のページ》

<p>良いと思う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・板橋区を再発見する、区への理解が深まるきっかけとなる（4人）。 ・知らない場所（居住区域外）について知れた、行ってみたいと思えた。（3人） ・板橋区は、住みやすい区だと思っています。子育て時も、安心・安全な環境だと感じたし、公園・図書館・教育・文化も充実している。 ・この冊子だから見る人もいると思うから。 ・写真付きで解説してあって、わかりやすいです。営業時間と、料金ものっていいです。 ・「板橋のいっぴん」などは、各地マルシェと連携してとても参考になります。区立美術館や熱帯植物館などの紹介も。 ・多くのイベント、知らない施設などを知れて興味深い。更に紙面を割いて充実させてもいいのではと感じました。 ・「広報いたばし」など区内の情報を注意して見てはいましたが、知らない情報も多かったのも、とても有効な情報でした。 ・私自身は居住歴は短いですが、区に長く住んでいる人間でも知らないことは沢山あると思うので新しい情報中心に紹介いただきたい。 ・板橋区にはこれというものがないような気がする。 ・住みやすい区なのに今一つアピールできてないので、どんどん発信すべき。 ・良いけどもっと魅力を伝えた方が良いかと思います。 ・大衆、市民のどの階層をターゲットにするかです。
<p>良くないと思う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと区のあらゆる細かな名所も乗せてページを増やして欲しい。 ・まず、わざわざ特集ページで割くべきかどうか疑問。巻頭でコンパクトに区の概要としてまとめて、後ろの情報と関連する内容は各項目のヘッダーもしくはイントロとして編集してはどうかと思う。 ・掲載されている施設に偏りがあり、冷遇されている公共施設があるため。 ・親しみが持てたから。
<p>どちらともいえない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用しない、興味がない、生活感と離れている。（4人） ・区境に住んでるのでどこも知らない地域で興味ない。 ・内容が一般的過ぎて、特段の興味がわかない。 ・結局知ってるし面白味なく微妙なことしか書いてなくていたばしのブランド力は上がらない情報ばかりだ。 ・都度変わる情報は載せなくて良いと思います。 ・内容はいいと思いますが、写真がいまいちはっきりしないので魅力に欠ける気がします。情報は、色々書くより目から、ではないでしょうか。 ・スマホ持っている世代は読まない。 ・字体が可愛いだけで読みづらい（太ゴシック等で書いてほしい。本文の文字よりも大フォントで）。写真が小さくて見づらい（丸く切る必要なし）。何月にやっているのか強調して書いてほしい（カレンダー形式希望）。 ・長年住んでいますので、特に必要と感じませんでした。でも、新しく住む方には必要かなとは思いましたので、どちらとも言えなかったです。 ・絵本のまちなんて言っているが、「怖くて借りられない」という保護者も多い。次の頁からは、板橋のいいところ等が見やすくコンパクトにまとめられていて、ここに載りたいと頑張る施設・場所も出てくるだろう。

問11 相談、助成・補助の問い合わせ先を一覧でまとめて掲載していますが、どう思われましたか（P25～32）。

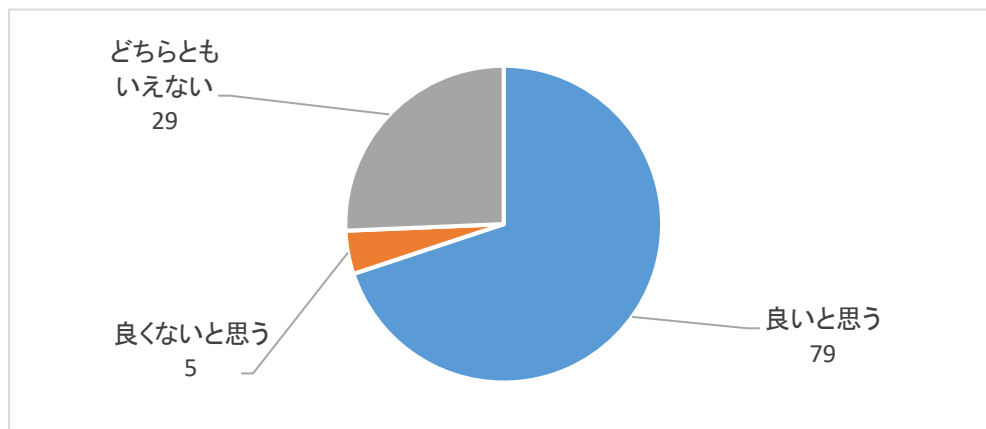


n=114

「良いと思う」と回答した人が88人（77.2%）で最も多かった。

<p>良いと思う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用しやすい、わかりやすい。（8人） ・一覧にまとまっていて見やすい。（5人） ・相談内容と相談先が簡潔で分かりやすい。 ・この冊子だから見る人もいると思うから。 ・分かりづらいものには適度に概要が記されていたので内容を把握することができる点で、（一覧でまとまっていて）良いと思います。 ・必要な人には便利と思う。 ・困った時や必要になった時は、利用・相談できそうです。 ・まとめて特に問題ないと思います。 ・こんなに相談窓口があることを知れたので良かったと思う。 ・相談先が具体的にわかるのはいいと思う。 ・one stopのより充実を期待しています。 ・簡潔なレイアウトで見やすい。 ・困った時に助かります。無理を言わせていただければ、アイウエオ順だともっと項目を見つけやすいかなと。 ・様式を二次元コードで参照できるとより良いかもしれないです。
<p>良くないと思う</p>	
<p>どちらともいえない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・旧版がないので判断できないが、以前から改善されたのであれば良いと思う。ただ、ではどうかと問われると可でも不可でもないといった感がある。 ・問合せ先の相談員がどういう人なのか？区の職員なのか？専門の資格を有する人なのか？相談する側は、気になります。 ・パッと見て対象者がわかるように書いてほしい。「対象の方」の列を作るなど。自分が対象なのかどうか、本文を全部読んでいかなければならない。誰にも読みやすいよう、文章はなるべく短くして、表にしたほうがいい。 ・メールアドレスやウェブサイトの情報はないのか？ ・スマホ持っている人と検索した方が早い。その方が情報が最新である。 ・労働組合、PTA、各地の学校、保育園、町会、自治会、理事会が全く機能していない。人に関心が無い社会です。残念です。 ・便利で良い。いつぞや災害時を扱う部署に行ったとき課員の一人が宣った【災害時板橋には役人は居ないと？北区の人間が多いから… ・必要の時以外は見ないのでよく分からない。 ・このページを見ても自分が困っている事からたどり着けないと思う。役所の担当者なら見つけられるけれど。

問12 行政情報の詳細については、紙面スペースの都合もあり、二次元コードを掲載し、区のホームページへの誘導や詳しい冊子（例：P35の国保のしおり など）をご案内していますが、どう思われましたか。

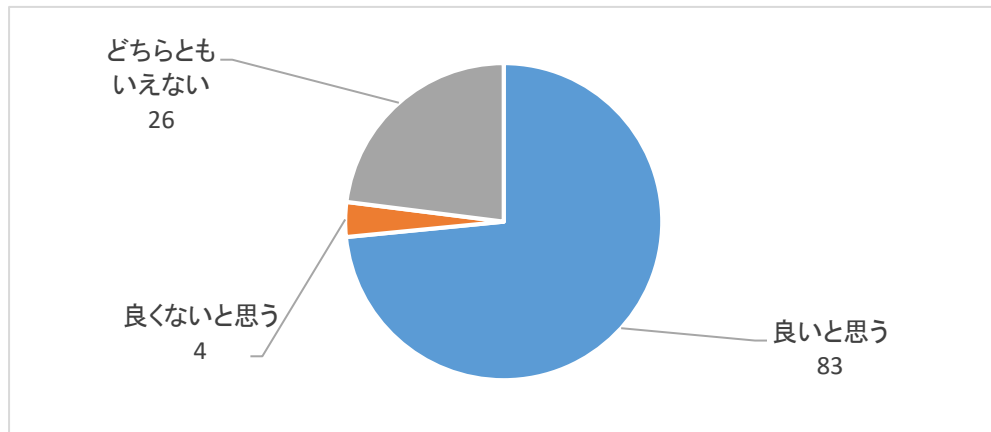


n=113 未回答=1

「良いと思う」と回答した人が79人（69.9%）で最も多かった。

<p>良いと思う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・詳しく知りたい人、必要な人にとっては手軽だから。（5人） ・二次元コードで誘導されて進みやすいから。（3人） ・時代にあった対応。今のご時世それがノーマルだと思う。（2人） ・良いと思うが、スマホがない者や高齢者には不都合である。（2人） ・その方が最新情報に繋がれる。 ・ちょうどいい情報量だった。 ・紙面全体のボリュームは適当な厚さかと思しますので、紙面（ページ）がこれ以上増えるよりは、適宜HPでの紹介（誘導）でも問題ないと思います。 ・健康保険のことは分からないので、届出や手続はすぐ問い合わせできそうですね。 ・全てを一つの冊子に記載する必要は無いので既に作ってあるリソースを活用することは良い。 ・紙面ページ数が多くなるよりよいと思う。 ・ゴミになるだけなので、電子版は大変良いと思いますが、緊急の時は、ネットが繋がらない可能性があるのではどうかとも思います。 ・むしろ二次元コードだけでいいかも。紙の保管がしゃまなので。ただその先にPDFおいてあるだけではダメ。WEBサイトとして見られるならいい。 ・それ自体は良いと思うが、すぐ下の「後期高齢者制度」など二次元コードがないのは不十分。
<p>良くないと思う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・紙面費用もあると思うが、一緒にして掲載してくれているとありがたい。 ・みんながみんなスマートフォンを持っているという考えがいやらしい。それに、紙面スペースの都合で端折っている「など」って何。持参書類はすべて記すか、問合せさせて2度手間を避けさせるべき。
<p>どちらともいえない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者など、スマホでコードを読み込めない人もいる（5人）。 ・二次元コードだけでなく、URLも載せて欲しい（2人）。 ・QRコードの事を言うのか？理解できない人が8、9割だと思います。1年中TV、新聞、趣味が情報、知識、社会を少しでも知りたいです。 ・スペースの都合もあって難しいかと思うができれば載せてほしい。 ・詳細は別でもいいが、まとめたものを掲載して欲しい。 ・二次元コードがあった方がより詳しい情報を、欲しい人が手に入れられる。全部を紙面に乗せるとかえってわかりにくくなってしまうから。 ・誘導自体は良いと思うが、冊子の中で表記を統一してほしい。「詳しくは～をご覧ください」とあるのに二次元コードがない（後期高齢者医療）ところがあったり、背景がブルーになっていない（障がい者福祉）ところがある。 ・二次元コードに慣れている人にとっては平気だと思う。 ・操作が苦手使わない。

問13 医療機関一覧を掲載していますが、どう思われましたか（P55～69）。



n=113 未回答=1

「良いと思う」と回答した人が83人（73.5%）で最も多かった。

良いと思う	<ul style="list-style-type: none"> ・救急、地域、症状別に一覧で掲載されていて良い。（7人） ・病気になったときに必要だと思う。（3人） ・（自分は見ないが）高齢者など必要な方がいる。（2人） ・ネットが通じない時などを考えると良いと思う。 ・万が一の時、自宅の近く以外の情報を知れるのはとても安心するので良いと思う。 ・近くの病院・症状により、選んで病院へ行かねばならないので、助かります。 ・充実していると思う。 ・あれば安心感につながる。 ・便利で近くの医療機関がすぐわかるので。 ・何度か休日診療にお世話になった折、役に立ちました。 ・障がい児・者の診察を、こころよく受け入れてくれる病院が解るよう記載していただけると助かります。 ・正直読みづらいと思うが、どこにどの医療機関があるのか一覧で見られるのは、非常時のためにも備えておく価値がある。ご高齢の方はやはり紙媒体があると安心だと思うので、載せておいたほうがいいと思う。
良くないと思う	<ul style="list-style-type: none"> ・休診日が載っていると良いと思います。 ・実際に診療を受けて騙されたかもしれないと思う診療所が載っていたから。
どちらともいえない	<ul style="list-style-type: none"> ・記載の医療機関の場所が地図で表記されていればもっと使いやすい。（2人） ・かかりつけ医にまず連絡するので不要。（2人） ・結局ネットで調べるから。でも必要な人には必要な情報なので載せといていいかも。 ・スマホでも検索できるサイトがあるし、大谷口だと、豊島の病院の方が行きやすい場合もあり。 ・ネットがある現代でこれだけ紙面を割く必要があるのか疑問です。 ・ネットの情報より劣る。 ・専門科別ならば更に良い。 ・歯科一覧で、高齢でやめた所もあったので。更新タイミングは1年に1回ですか。 ・地区別、医療機関別になっていますが、地区別にしてその中に病院も診療所も歯科医院一括掲載して欲しい。 ・「ダイヤルガイド」と「医療」を別扱いにした意図がよく分からない。 ・医療機関へ誘う二次元コードがあれば便利。 ・地域50音順なんですね。境目近くの方は探しにくい、選びにくい。

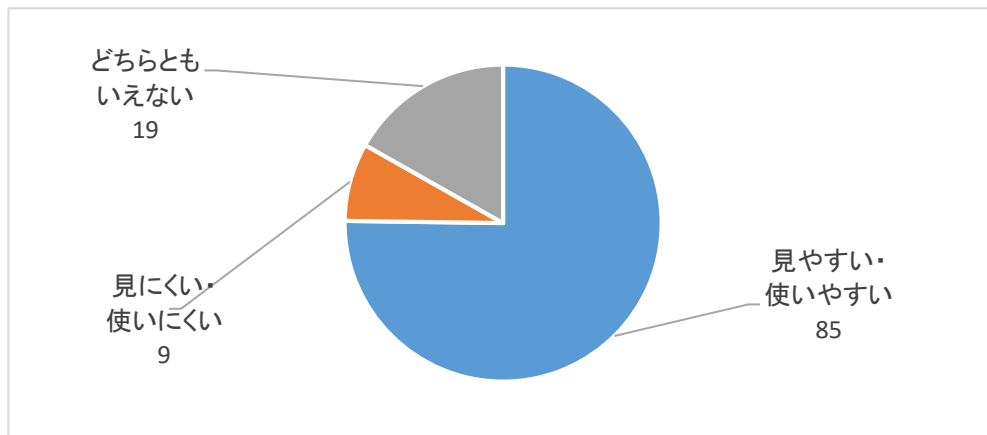
問14 「いたばし暮らしガイド」に新たに掲載してほしい情報はありますか。（任意）

- 大きな地図。挟むか切り取り線付けて最後のページに折りたたんで。
- 板橋区の全体が一枚になった地図。
- 区内の全てを地図上に表示することぐらいは最低限できるべきである。
- 丁目ごとのもう少し拡大した地図があると嬉しいです。
- 小学校の学区の情報
- 出産育児関係（ワクチンを含む）
- 子どもの居場所
- いじめ、人権問題について
- 駅前開拓情報
- お花見ガイド
- 文化施設、ホール、練習場、リハビリ施設
- 綺麗になった街並み
- 近隣店舗の情報
- 非常時の物資の置き場、配布スケジュール等
- AED設置場所。公共施設だけでも良いので。
- 区役所の館内案内ページ。
- いたばしアーティストバンクや板橋のイベントなど掲載してほしい。
- 公園の一覧があると子育て世代には良いかなと思う。
- ①引き続き「板橋のいっぴん」についての情報 ②熱帯植物館（高島平）と赤塚植物園と区立美術館のイベント情報 ③区内の各マルシェの情報 ④荒川土手で行われるマラソン大会の情報
- 町会活動や老人クラブの活動の紹介とか、体育館で行っている各教室の紹介などをもう少し詳しく掲載してくれると嬉しいと思います。
- 区内年間の行事が分かると、遠くで暮らす親戚、孫との楽しみができる。
- 年間の大きなイベント情報や季節の見どころを、カレンダー形式で、写真とともに掲載してほしい（場所の情報も添えて。区ホームページのイベントカレンダーは細かすぎて、どこで何をやっているのかわかりづらい）。
- 板橋区は路上喫煙やポイ捨てが非常に多く迷惑しているので、副流煙対策、通報先について掲載してほしい。
- いたばしPayやプレミアム商品券などの経済対策について記載してほしい。
- ①ごみ出し、粗大ゴミの運び出しなどの依頼先情報 ②公益性の高いものは広告ではなく追記として載せてもよいのではないかと。たとえばシルバー人材センターなど。 ③日常の簡単な頼み事が出来る依頼先情報(区の情報なら安心感がある)
- せっかくメディアが「板橋チャーハン」とか「町中華の聖地」とか言ってくれてるのに、そこは盛り上げていけない区の無能さにびっくりだよ。そうこうしてるうちに北京亭や赤城屋さんは閉店だよ。文化的な保存とかしてほしいわ。町中華マップくらい載せておくべき。定期的に一同集めてフェスくらいやってほしい。
- 区政に限らず、人の動線や暮らしが変わるような情報は載せて欲しい。大型店の撤退や進出、既にわかっている将来的な工事など。

- 区の各種統計情報が見られるとありがたいです。
（ガイドの発行時点毎の人口統計であったり、男女別や年代別や外国人別など）広報いたばしに載っているような「区の人口と世帯数」のような情報がガイドの発行年ごとにいつも載っていると、経年での変化が見やすかったり、分かりやすいので、ぜひ同じ項目内容で毎号（毎年or発行年ごとに）載せていただきたいです。
年単位の統計数値も記録していくと良いのかなと思います。
- 生活保護受給者のための医療機関(特に歯科)は扱ってない所もあり分かりにくいと聞いたことがあります。生活保護受給者でも通える医療機関が一目で分かれば良いのかなと思います。
- 消費者トラブルや詐欺が増加しているので、区内優良事業者も是非紹介頂きたいです。
水のトラブル、外壁やリフォーム、引っ越しなどサービス業は「板橋のいっぴん」のような信用信頼が周知されにくいです。ネット検索で悪徳業者に引っかかる消費者トラブルが減るように願っております。
- 情報過多になると見ないので、目的別に冊子化しても良いと思う。
- 新たに掲載してほしい情報ではないが「ターゲット」を意識した編集（例：「新たに転入された方」「高齢者の方」など）にしてほしいと思う。
目次も単なるコンテンツの羅列ではなく、読者がほしい情報にすぐ飛べるようなナビ的な機能（例：「～がしたい」>●pをご覧ください 的な）を検討してほしい。
- アクセスしやすいように、ホームページにも同じ情報を掲載してほしい。
- 板橋区は、非常に住みやすく、全体的には90~95点だと思います。私も6歳まで栃木、群馬、千葉、神奈川、大阪の計5年を除く66年間板橋、高島平で生活して来ました。板橋には大変お世話になっております。現在社会の宿命か、欠点か、幸福感が異常に高度化、自分化しています。特に、日本人は強いようです。戦後、それ以前の間人性は喪失しています。バランスを持たせること。何かを得たら、等分の何かを与える事です。
- 限られたスペース（大きさ等）に、多くの情報を記載された努力はすばらしいと思います。
- スマホで見る事が多くなってはいるが、手にとって見る事ができるのは安心感がある。以前に比べやすくなって、最初はえ？と思ったが、今は情報が簡潔になっていいと思う。
- 今回見た限りでは必要な事は皆載ってると思いましたので特にありません。
- 以前住んでいた他県の市では目にしたことがない各戸に配布されたこの冊子を目にした時、なんて便利なものがあるのだろうと、板橋区はサービスが行き届いていると感心してしまっただ。

「防災ガイド・ハザードマップ2024」（防-1～防-41）について

問15 「防災ガイド」をご覧になられて、どう思われましたか（防-1～防-17）。

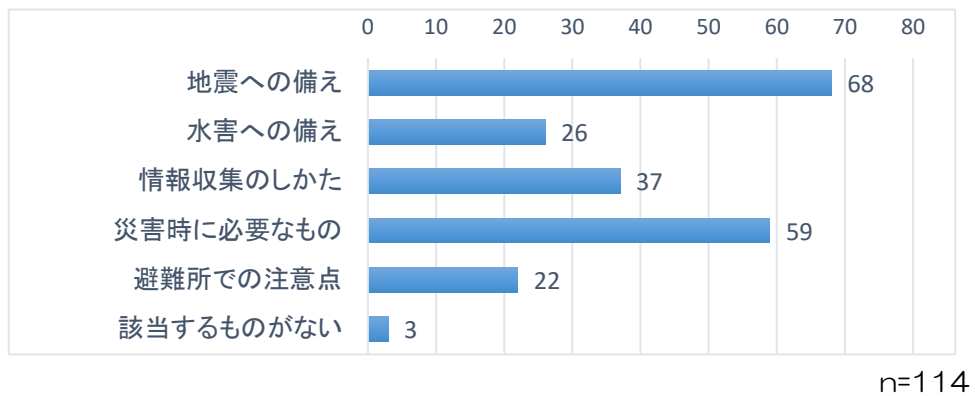


n=113 未回答=1

「見やすい・使いやすい」と回答した人が85人（75.2%）で最も多かった。

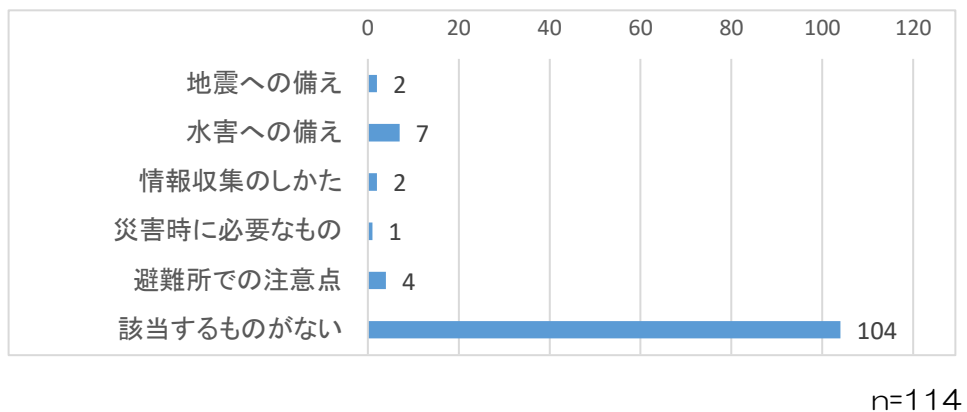
見やすい・使いやすい	<ul style="list-style-type: none"> ・地図や文字が細かい、もう少し大きくしてほしい。（3人） ・わかりやすい、見やすい。（3人） ・色分けされているのが良い。（2人） ・平时に読み物として読んでおくことで勉強になる。 ・色分けしてあるのと、イラストでわかりやすかった。写真などものせるともっと見やすいと思う。 ・紙ベースであったのが良い。 ・自分に今できること、災害時にできることなどが、分かりやすくまとまっていて、とてもありがたい資料です。続けてください。 ・安心できる。 ・いま、あなたにできることが、各段階で紹介されているのは具体的で良いと思いました。 ・災害時の準備、避難時の注意等、かなり詳しく書かれてあり実用的。地図に帰宅困難者一時滞在施設等も記載されており、役に立つ。
見にくい・使いにくい	<ul style="list-style-type: none"> ・都で出してるもののほうが優秀。 ・家の近くに川がありますので、どこへ避難するのかの心づもりはしていますが、どの程度の時点で避難するのが難しく、何か連絡の方法はあるのか、雨の中川を見に行くのは難しいと思いますので、マップだけでは不足だと思います。 ・高齢者にはマップが見づらい。「暮らしガイド」と合冊で情報量が少ない。冊子のサイズ感。 ・盛沢山すぎる。 ・私の住んでいる地域が地図上になく、役に立たないし板橋区民ではないことが確認できた。 ・地図の配色がよくない。
どちらともいえない	<ul style="list-style-type: none"> ・見る機会がない。この機会に初めてじっくり見た。（2人） ・想定外の災害にあう可能性もある事を考えてはいます。防災ガイドは助かりますが、何か自分の頭の中に入らず、です。 ・一言、良く出来ています。考えられています。本当のところは、失礼ですが、分かりません。 ・水害時について、避難場所が分かりづらい。 ・防災ガイドがどのページなのか冊子ではわからず、パラパラ開いて見つけました。 ・発災時の行動や避難所と避難場所との違いなど、読み物として充実しており、図表もわかりやすい。情報収集のページ、今あなたにできることのページはもっと充実させたほうがよい（3.11被災者としての私見です）。

問16 「防災ガイド」で必要と思われる情報はどれですか（2つまで回答可）。



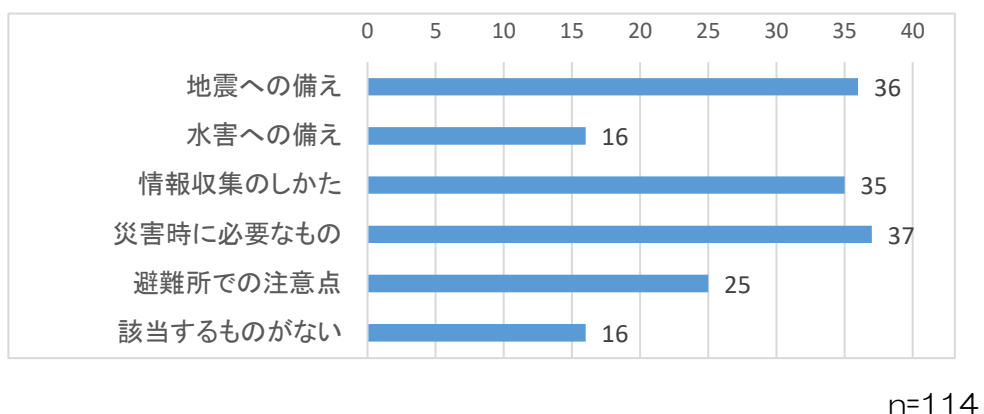
「地震への備え」と回答した人が68人（59.6%）で最も多かった。

問17 「防災ガイド」で不要と思われる情報はどれですか（2つまで回答可）。



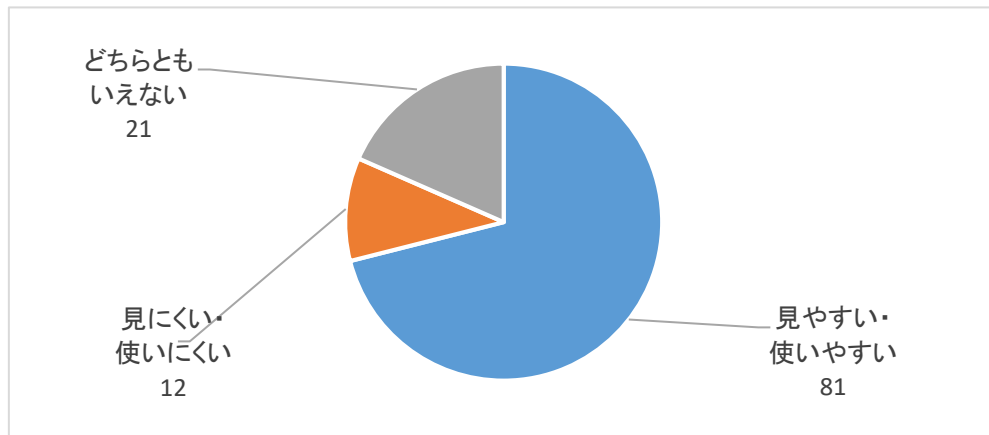
「該当するものがない」と回答した人が104人（91.2%）で最も多かった。

問18 「防災ガイド」でより充実させてほしい情報はどれですか（2つまで回答可）。



「災害時に必要なもの」と回答した人が37人（32.5%）で最も多かった。

問19 「防災マップ」をご覧になられて、どう思われましたか（防-18～防-23）。

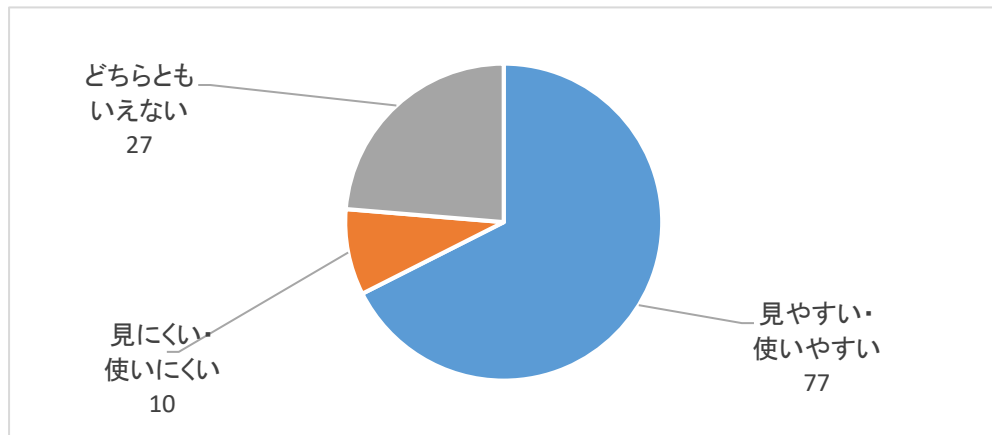


n=114

「見やすい・使いやすい」と回答した人が81人（71.1%）で最も多かった。

見やすい・使いやすい	<ul style="list-style-type: none"> • 全体的によくまとめられている。 • 地図上にあまり濃い色が使われていないので、避難所が一目で分かる。 • 自身が居住している地域及び行動範囲がどのような状況にあるのか良く分かった。 • インパクトのある「色分け」をされているところ（いかにも危険そうに見える）。 • きれいな色分けで見やすく分かりやすい。 • 安心感がありました。 • 自分が住んでいるところから、どこへ避難すれば良いかすぐわかる。 • 避難の流れが確認できたので良かった。 • 必要に迫られた時、本当に助かります。 • 地図が拡大されているところ。 • 法人の帰宅困難者がどうすべきかあるとより良いと思います（法人も小中学校へ行くものだと思っているだろうから）。 • 分かりやすく作っていただき助かります。 • 紙ベースであるのが良い。
見にくい・使いにくい	<ul style="list-style-type: none"> • 字が小さい。（2人） • 情報が多すぎる。ごちゃごちゃしている。（2人） • PDFで地図を拡大すると文字や道路が潰れてしまう。 • 結局どうしたら良いのか分からない。引越せばいいの？ • 全体図を織り込むことを考慮して欲しい。 • 高齢者には見づらい。「一時集合場所」の記載がない。 • 地図が小さいためもう少し拡大してあると良いと思いました。 • 私の住んでいる地域が地図上になく、役に立たないし板橋区民ではないことが確認できた。 • 道路の線が薄すぎて見にくい。もっとページを増やして細分化して欲しい。
どちらともいえない	<ul style="list-style-type: none"> • 番地の数字が薄くて見にくい。 • 地図が横向きになっているページと縦向きのページがあるので、縦向きに統一した方が、より見やすいと思う。 • (地震・大規模火災)のページのことですか？ • 災害が起きたとき、自宅近くにいるとは限らないので、避難所や避難場所などがスマホ検索できるようになればいいと思います。 • 大山エリアには木密地域があり大規模延焼のおそれがあるので、そういったリスクのある地域も示してほしい。 • 居住年数が少ないせいか、私の居住地は？、といった感じです。 • 参考にします。

問20 「水害ハザードマップ」をご覧になられて、どう思われましたか（防-24～防-35）。

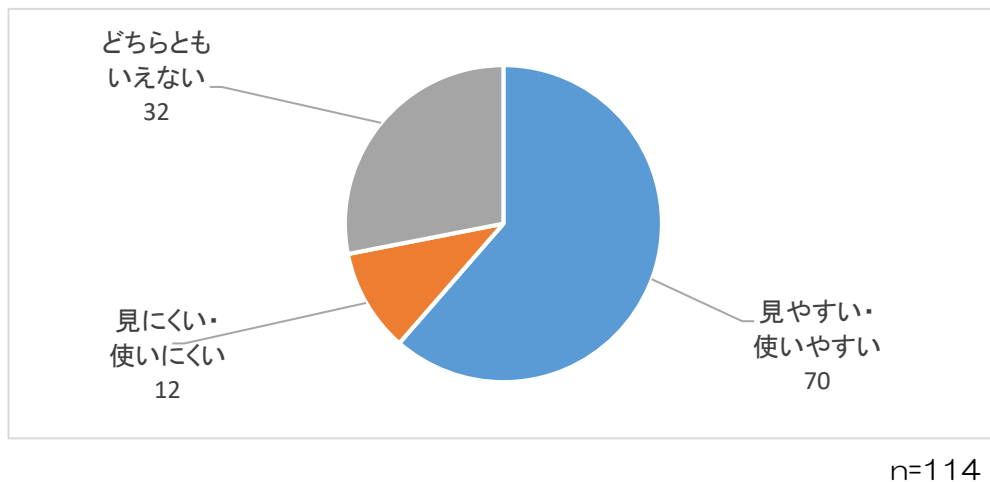


n=114

「見やすい・使いやすい」と回答した人が77人（67.5%）で最も多かった。

見やすい・使いやすい	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーの色づかいで直感で分かりやすい。（3人） ・自身が居住している地域及び行動範囲がどのような状況にあるのか良く分かった。 ・水害が、どの程度で自分の住まいまで来ると考えられるのか、などがわかりました。 ・自宅の被災具合がよく理解できる。 ・コンパクトに良くまとめている。 ・荒川近辺はよくランニングしているので、地形は大体把握しており、マップの表示がまさに実感できるため。 ・高潮ハザードマップと洪水ハザードマップは、想定される降雨量と浸水深が色で示されていて見やすかったです。 ・私は、すぐ考えます。自分たちで作ったら、どんなものが出来るか？皆さんの努力に敬意を表します。十分かと。 ・自分の地域が心配になった。
見にくい・使いにくい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の居住地を探すのが大変・・・。 ・細か過ぎる。 ・結局どうしたら良いのか分からない。引っ越せばいいの？ ・紫・青・緑の上に小さく書かれた文字がとても見づらいです。避難所も少ない気がします。 ・ごちゃごちゃしている。道路の線が薄すぎて見にくい。もっとページを増やして細分化して欲しい。
どちらともいえない	<ul style="list-style-type: none"> ・荒川浸水継続時間版と荒川氾濫版の使い分け基準を明記して欲しい。 ・住んでる範囲がどうなのか分かってると思う。分かってない人はそもそも無関心。 ・実際に水害になった事があるのか分からない。 ・漠然としすぎ。

問21 「土砂災害ハザードマップ」をご覧になられて、どう思われましたか（防-36～防-41）。



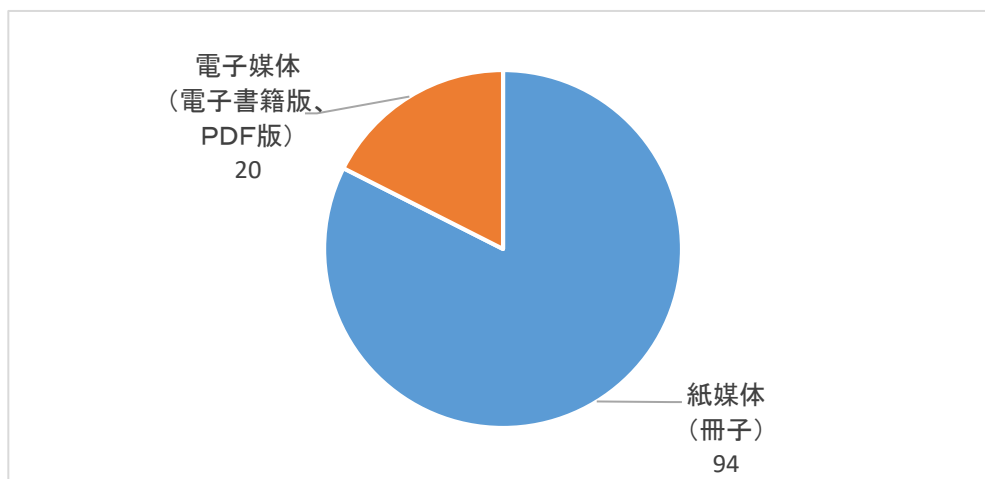
「見やすい・使いやすい」と回答した人が70人（61.4%）で最も多かった。

見やすい・使いやすい	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーの色づかいで直感で分かりやすい。（2人） ・自身が居住している地域及び行動範囲がどのような状況にあるのか良く分かった。 ・細かく良くまとめられている。 ・大門や三園など、急な高低差のガケもよく知っており、これは重要だと思えます。 ・各地域の地盤の強弱が分かって良いと思う。 ・但し、現実の訓練が全てです。その面は、ゼロに近いです。残念です。 ・自分が住んでいる地域のリスクがわかりやすい。丁目番地まで書かれているので探しやすい。 ・時々みて頭に入れておかないと、と思った。 ・避難ルートも含め、細かく記載いただいております、ありがとうございます。
見にくい・使いにくい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の居住地を探すのが大変・・・。 ・細かすぎる。 ・結局どうしたら良いのか分からない。引越せばいいの？ ・土砂災害の場合、どの範囲の人がどう逃げたらよいかの提示がありません。 ・地図が横向きになっていて見づらいのと、色分けされている区分の意味がわからない。緑色のラインの避難ルートが、車両用なのか徒歩用なのかわからない。全体的に見にくいので、防30-31の見開きページのような感じで作成していただくと、見やすく使いやすいと思います。 ・私の住んでいる地域が地図上になく、役に立たないし板橋区民ではないことが確認できた。
どちらともいえない	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害の危険性の低い地域に住んでいるため。（3人） ・住んでる範囲がどうなのか分かってると思う。分かってない人はそもそも無関心。 ・自分の地域を確認するだけになっている。 ・番地の数字が薄くて見にくい。 ・大凡の災害想定を伝えるだけなら良いが、高齢者には見づらい。 ・洪水ハザードマップと比べて、紙の向きが異なり、掲載されている地域も部分的なのが、ややわかりづらかったです。 ・土砂災害、水害、幸いなことに体験したことがないので、申し訳ありませんが、どちらとも言えないを選びました。 ・参考にします。 ・漠然としすぎ。

問22 「防災ガイド」に新たに掲載してほしい情報はありますか。（任意）

- ・避難所にたどり着くためのコース（経路マップ）、道標。（2人）
- ・各種障がい者への配慮やペットを持つ家庭への配慮。
- ・福祉避難所の情報。障がい児者のための情報。
- ・高齢者等ひとり暮らしへのサポート体制。
- ・車椅子利用者が安全に避難できる経路の表記。又、避難所に医療行為の必要な重度心身障がい者が避難できるスペースや、備品が備えられているか、がわかると安全に安心して避難ができます。どうぞ、宜しくお願い致します。
- ・板橋区避難行動要支援者について詳細を載せて欲しい。
- ・災害時、人工透析できる病院を掲載して欲しいです。
- ・炊き出し公園、（災害等で使える）トイレ、給水できる場所・・・など。
- ・給水所。大谷口水道タンク下や、板橋高校には緊急時には給水所が設けられるようになっていることの周知。
- ・だいたいが家族世帯向けなので、単身世帯、飲食業、企業などでやれることが違うと思うんですけど、置かれた立場別に情報は必要です。
- ・AEDを常設している場所。
- ・土地の海拔
- ・液状化。冠水。暗渠。
- ・水害より地震の方が心配な地域に住んでいるので、経験者の声がほしいです。
- ・過去の水害の写真。
- ・帰宅困難時の対応、マンションの防災について。
- ・「水害への備え」のページで、追加して欲しい事があります。雨水ますの清掃の他に、台所で食器を洗う時に、油を流さずにふきとって欲しいという事です。油を流してしまうと、冷えて固まって水流が悪くなるのと、海に流れてオイルボールとなってしまいます。
- ・前述した通り「防災マップ」に「一時集合場所」を記載してほしい。（町会未加入者はどこか知らないはず）
- ・以前、東京都で配布していた「東京防災」「東京暮らし防災」のような「ハンドブック形式」で「別冊」にして情報を充実してほしい。
- ・大山エリアにある木密地域など、大規模延焼のリスクがある場所なども明示してほしい。
- ・ひとりでも多くの区民や区内企業の協力や連携で総合防災訓練の参加人数が増加して欲しいです。無関心層の心に響く防災ガイド+実際の訓練や板橋の地形の理解が必須だと思います。言語の問題やたまたま板橋に来た方の誘導などガイド+表示など記載あると嬉しいです。
- ・防災・避難情報を地域別に掲載してほしい。地域別の具体的な避難方法、災害予測など。
- ・水害、災害対策に向けて、進行していることや実現可能なこと等、安心出来る話題。
- ・災害後の区民の対応、行動、行政への相談窓口などの情報の記載があると安心感が出てきます。
- ・公助に関して詳しくのせてほしい。例えば、簡易トイレなどの情報がほしい。
- ・ページ脇の色分けしている部分にカテゴリーの項目が書いてあると便利だと思いました。
- ・（掲載してほしい内容とは異なるが）紙質が悪く藁半紙のようで、裏側が透けて見えるので、全体的に地図が読みづらい。改善してほしい。
- ・電子ブックでみたが、回転表示機能がなく、見つらかった。改善してほしい。
- ・紙面ではないですが、例えば住所を入力したら、自分の家がどのような危険があるのか・安全なのか、が分かるようになると良いと思います。そうしたら、何をすべきかが分かるので。
- あと、子供向けの分かりやすいものを作って、家でも防災訓練的なものができるの良いと思いました。（防災訓練が自治体単位でできると良いですね）
- ・今のままでも充分だと思います。
- ・ありません。十分です。理屈屋、理論家の人間の私には、日本では、個人情報保護と個人工ゴの幸福感が始まったと同時に、生きる事、他人への思いやり、自分から行動する、人と団結する、人間の弱さを忘れたようです。残念です。

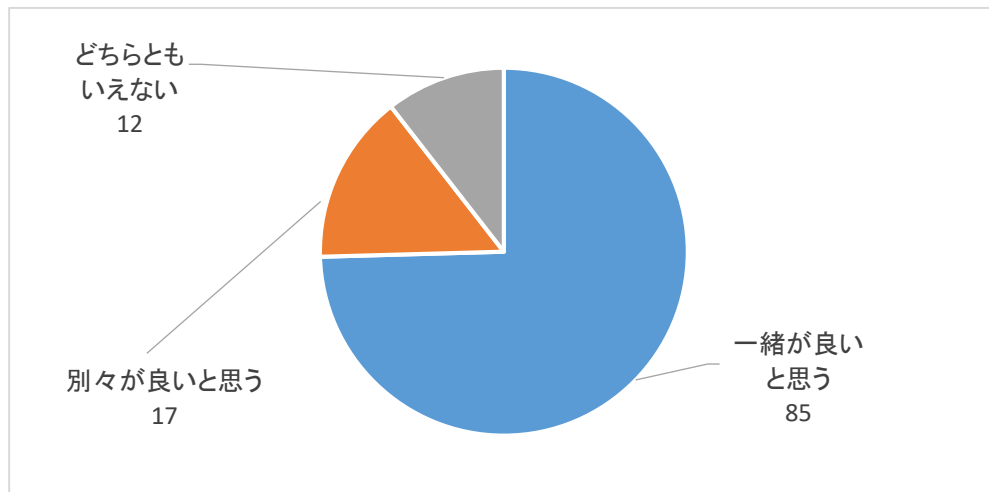
問23 「いたばし暮らしガイド2024・防災ガイド・ハザードマップ2024」は、主にどの媒体でご覧になりましたか。



n=114

「紙媒体 (冊子)」と回答した人が94人 (82.5%) だった。

問24 本冊子は「暮らしガイド」と「防災ガイド・ハザードマップ」を1冊にまとめた、両面開きの冊子としていますが、どう思われましたか。

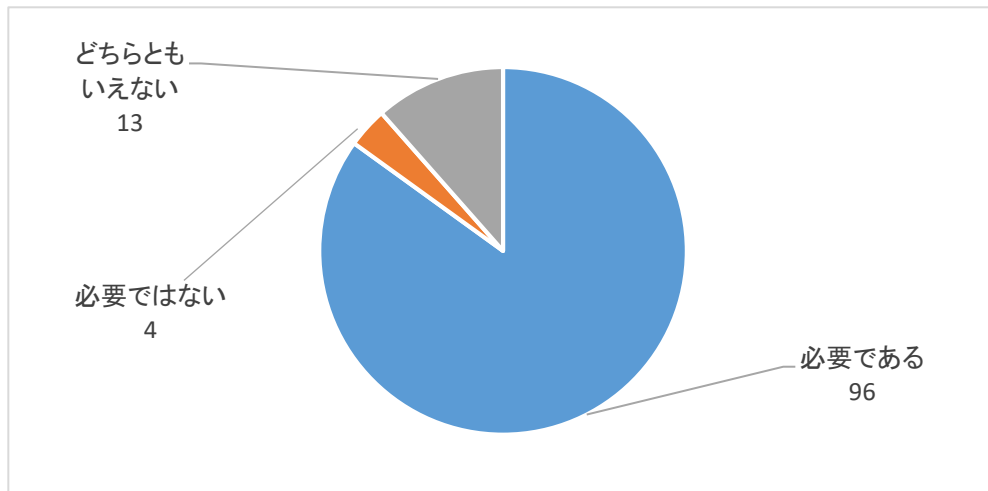


n=114

「一緒が良いと思う」と回答した人が85人（74.6%）だった。

一緒が良いと思う	<ul style="list-style-type: none"> ・複数にすると紛失リスクが高まる。（8人） ・2冊だと嵩張る。（4人） ・（急ぎのときでも）すぐ見られる、見やすい。（3人） ・どちらも大事な情報なので、まとまっている方がいい。（2人） ・保管管理、閲覧がしやすいので、一体が良いと思います。 ・それ一冊で、安心感が強い。役に立ちます。表紙の色が、黄色と青が、また良いと思いました。 ・あれ！と思ったが、両面開きとわかり、納得しました。 ・持ち運びにも便利だから。 ・簡潔にまとまった1冊で使い勝手がよいと思う。 ・とにかく、この1冊があれば役立つと思えるから。
別々が良いと思う	<ul style="list-style-type: none"> ・別々にしたら文字が大きくなるか。 ・暮らしガイドと防災ガイド・ハザードマップは、できるだけうすくて軽量の方が手に取りやすいので、別々にして欲しい。保管する時だけ1つにまとめられるように、ファイル形式にしたらどうかと思います。 ・防災ガイド・ハザードマップはA5サイズで良いかも。東京都発刊の「東京暮らし防災」のサイズに合わせても、と思いました。 ・特に「防災ガイド」は情報量をもっと充実させるべきだと思う。 ・防災ガイドは防災バッグに入れておきたい。 ・防災ガイド・ハザードマップは右開きなのに横組みなのでレイアウトに違和感があり読みにくい。 ・コンパクトすぎて理解するのに時間がかかる。 ・本が重くなるので手に取る機会が減るから。
どちらともいえない	<ul style="list-style-type: none"> ・タウンページかと思い捨てそうになった。 ・これ一冊置いてあるだけで安心感がありますが、災害時を想定するなら防災ガイド・ハザードマップは小冊子に分けた方が、防災セットなどと一緒にしやすく良いかもしれません。 ・一緒がよいが、厚くなりすぎないようにしてほしい。

問25 「暮らしガイド・防災ガイド・ハザードマップ」は、今後も発行が必要だと思いますか。



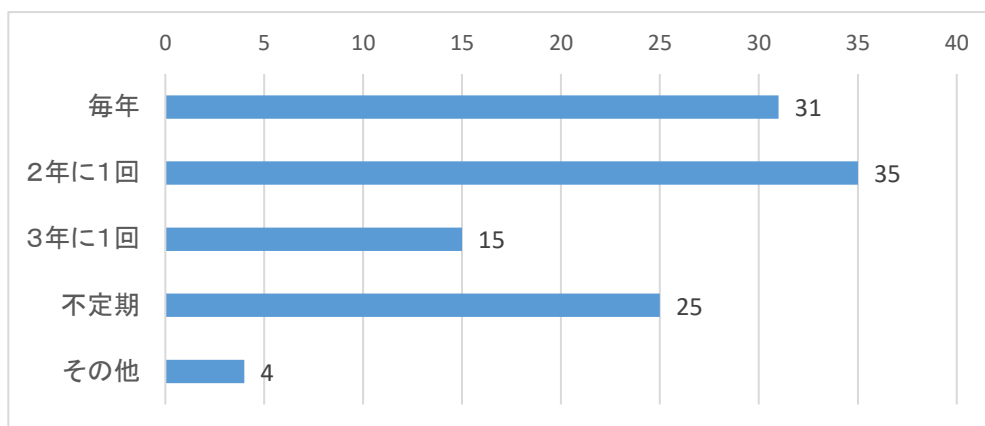
n=113

未回答=1

「必要である」と回答した人が96人（85.0%）で最も多かった。

問25で「必要である」「どちらともいえない」と回答された方にお伺いします。

問26 「暮らしガイド・防災ガイド・ハザードマップ」は、どれくらいの頻度で発行が必要だと思いますか。



n=110

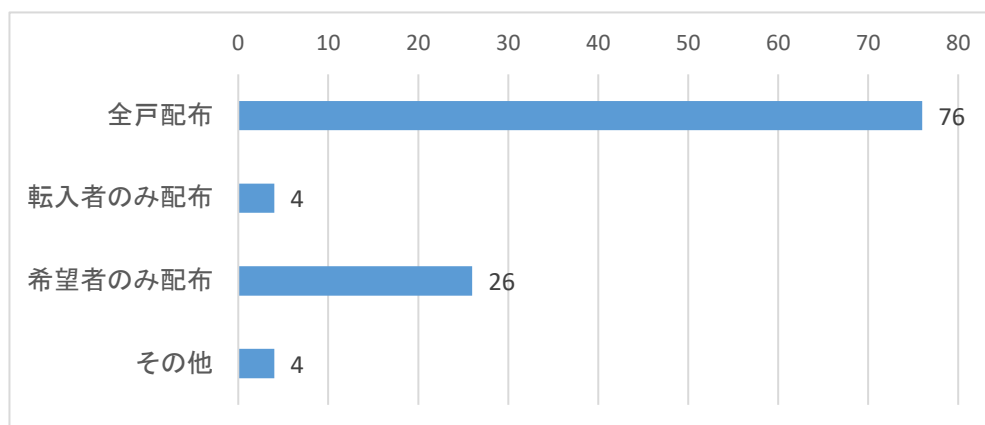
「2年に1回」と回答した人が35人（31.8%）で最も多かった。

《その他の回答》

- ・5年に一度。
- ・情報に変更があった時に発行して欲しい。
- ・改訂が生じるなら必要に応じて。少なくとも2～3年に一度は改訂が必要だと思う。

問25で「必要である」「どちらともいえない」と回答された方にお伺いします。

問27 「くらしガイド・防災ガイド・ハザードマップ」は、どのような配布の方法がよいと思いますか。



n=110

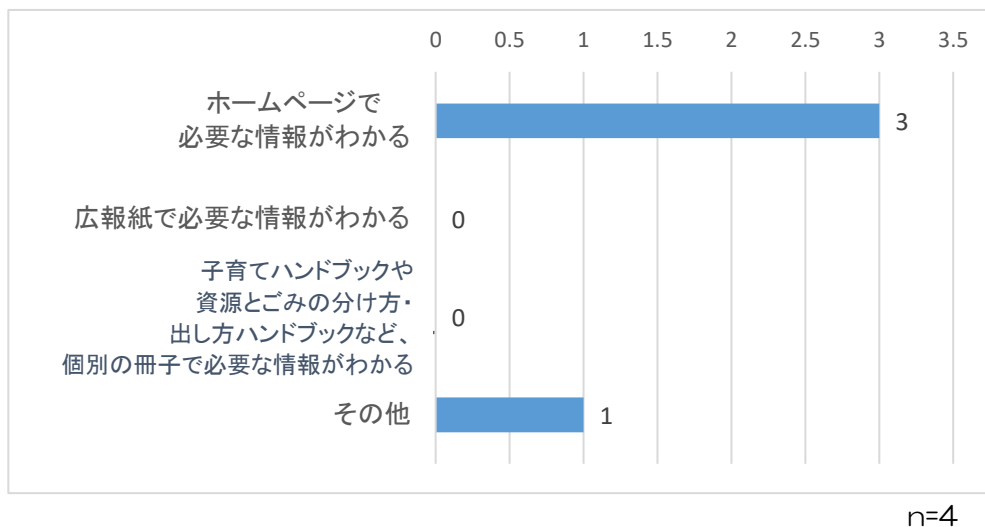
「全戸配布」と回答した人が76人（69.1%）で最も多かった。

《その他の回答》

- 希望者のみの場合、土曜日配布の区のお知らせ（広報いたばし）で希望者募集の掲示を。
- 直ぐに経費の点が気になります。30万所帯（人口の約半分）1冊100円で3千万円、高いとみるかどうか？それと、最重要は住民票と実際の住居状態がどのくらい差異が生じているかです。TV、ペーパーなどを見ると、住所不定が本当に多い国です。移民を受け入れない事が、逆に中身の無い、在り来たりのデータの集積になっていないだろうか？いざと言う時に役立つのか、私には非常に疑問です。残念です。
- 簡易版を全戸配布し、希望者にのみ完全版を配布。
- デジタル困難者は紙で配布。
- 数年に一回で、転入者には転入時。

問25で「必要ではない」と回答された方にお伺いします。

問28 「暮らしガイド・防災ガイド・ハザードマップ」が、必要でないと思われる理由は何ですか。（複数回答可）

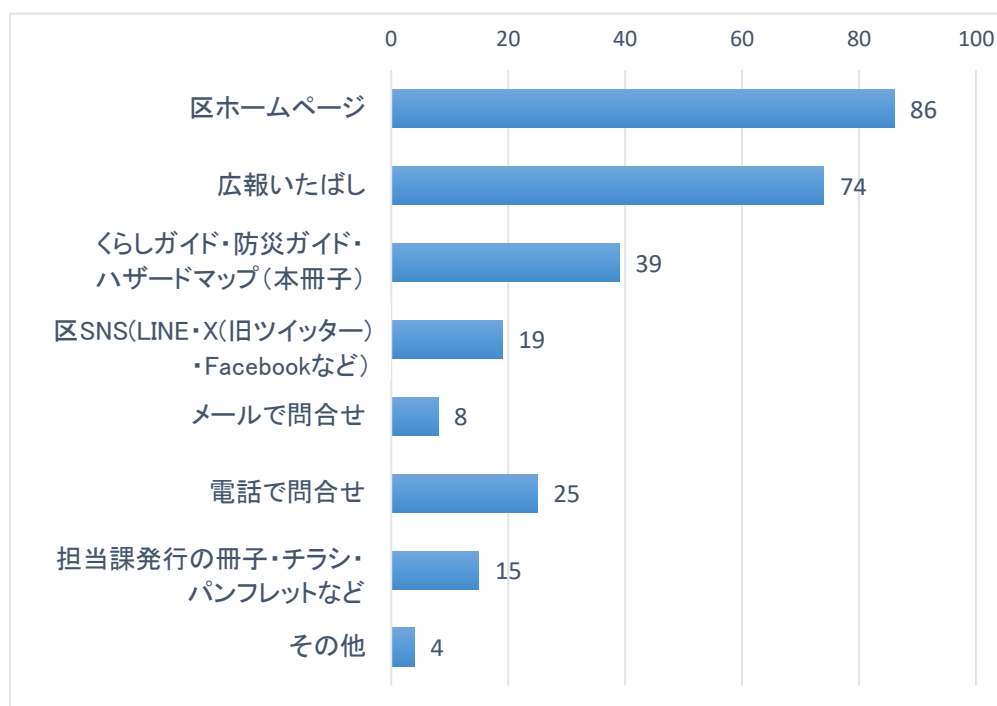


「ホームページで必要な情報がわかる」と回答した人が3人（75.0%）で最も多かった。

《その他の回答》

- ・私の住んでいる地域が地図上になく、役に立たないし板橋区民ではないことが確認できた。

問29 あなたは区の手続きや区政に関する情報を、どのような方法で入手しますか。（複数回答可）



n=114

「区ホームページ」と回答した人が86人（75.4%）で最も多かった。

《その他の回答》

- 駅での冊子・チラシ・パンフレットなど
- 地域センター
- まちの屋外掲示板
- グーグルなどでまず検索

問30 「いたばし暮らしガイド・防災ガイド・ハザードマップ」全般に関し、ご意見・ご要望をお聞かせください。（任意）

本冊子全体について

区民へのまとまった情報の共有ができる資料として一世帯に一冊あると便利だと思います。今後も是非改定が必要になったタイミングで見直しを図っていただけると幸いです。
参考文献が種々あり助かる。
作成は大変だと思いますが、生活するなかで知っておくと安心な事柄が載っているので、更新もしながら見られるのはありがたいと思います。高齢化社会なので、尚更必要だと思います。
困った時に参考にするとと思う。
必要な情報を一冊にまとめ、A4サイズにしたことは良いと思います。
とてもよい取組みなので、改善しながらも継続してほしい。
頻繁に見るわけではないが分厚くなく重宝している。
軽いのが良いと思います。
板橋区は、よくやっていると思います。
今後とも、大変でしょうが、少人数でしょうが、区民のために、頑張ってください。宜しくお願いいたします。
届いたまま目を通していなかったが、今回大事なことが広く情報提供されていることに気づいた。
地図は紙面で見たほうがわかりやすいので良いのですが、その他の手続きとかは電話で問い合わせで済ませています。
この一冊をすぐ取り出せるようにしてありますし、日々の生活で必ず役立てていますので、ありがたいです。 防災ガイド・ハザードマップが、必要のない日々が続くと良いと祈っています。
こちらの冊子、届いた直後は正直見ていなかったのですが、中身を読んでみる、とても必要な情報が書かれていて…もっと中身の魅力を発信(区の施設などに数ページ壁に貼って公開するとか)するのもいいのではないかと思った。
予算もあり、どの程度の線引が難しいと思いますが、興味を持ってもらう活動も大切だと思います。
毎年発行されても、1度も見られる事もなく、次の年度の冊子が来ると処分される事が無いように、区民が興味を持ってもらうような記載をしていくといいのではないのでしょうか。 たとえば、各地区、町内会のイベント日程とか、板橋の歴史の連載とか。
いままでしっかりと読んだことが無かったが、今回の調査を通じて、とてもよくできている情報誌だと分かった。有益な情報誌なので、もっとPRをした方が良いと思う。 一方で、詐欺が蔓延している世の中なので、このような自治体が発行する情報誌に掲載されている広告は、盲目に良い会社だと信頼してしまう高齢者も多いと思うので、掲載されている広告の広告主や内容については、しっかりと身体調査をしたうえで載せて欲しい。
くりかえしになりますがPDFを置いておくだけでは無能。ちゃんとサイト化してグーグル検索上位にひっかかるようにしないとDLして開くまでしないとみられないのは情報とは言えない。
厚さも情報量もちょうどいいと思う。あまり分厚いものが送られても読む気が失せてしまうが、内容が半分ずつ分かれているし、読みやすかった。 今回これが配られたことで改めて区内での災害対策や防災に関することを考えるきっかけになった。 暮らしガイドの方も、ライフステージによって必要な情報や求めていることも変わってくるので、一冊に浅く広く網羅してあるのは使いやすく助かる。

2019-20シリーズ頃から、この体裁になってきて、情報がより良く見易くなってきているなと思います。
紙面の量（ページ数）はこの位がちょうど良いと思いますが、紙質が少々薄すぎる感じがします。ページがめくりづらいです。少しだけ（あと僅か）紙が厚いとページがめくりやすいかなと感じます。冊子が極端に重くなってしまったり、エコに反するようであれば別ですが、紙面の発行が続くようなら少し考慮して欲しいです。

紙質が悪く、裏側のページが透けて見えてしまうので、全体的に読みづらい。紙質を改善してほしい。
詳細についてはwebに誘導するなら、その旨、紙面上の表記を統一してほしい。
いたばしぐらしガイドをweb上で閲覧するとき、ブラウザ上で閲覧したい（容量をくうので端末にPDFをいちいちDLしたくない）。
可愛いフォントや可愛い切り抜きの写真などはいらないので、フォントは読みやすく大きく、写真も大きくすべき。

予算があると思いますが、もう少しベースの紙色を明るい物にしてほしいです。全体的にくすんだ色合いで年寄りは見にくいです。

随時更新してほしいと思います。最近、板橋区のLINE登録しましたので、そちらに更新された情報は発信してほしいと思います。

毎回ブラッシュアップに努めてくださり、ありがたいです。
やはり紙だと細部確認がし易いと思います。

制限のある（多い）中で、このような冊子を作成するのは、大変なご苦労があると思います。拝見して感じたことは、各担当部署別にそれぞれが作成し、1冊にまとめたんだなと思いました。全体を一つの物にするのは、私もどのようにしたら良いのかわかりませんが、P14～23のように、読んでみたいと思う内容のページがあると、親しみを感じる冊子になるのかな？全体的に、取扱説明書のように感じます。

年齢を重ねると文字・数字が見えにくくなり活字をよむ気力も失せてくる。身を守るため、楽しみを考えるため、地域との交流を深めるためにも読みやすい冊子が良いと思う。

年配者向けに更に文字が大きくても良いかと思う。

字が細かすぎます。平成23年版のものがとても良いです。今でも使っています。

毎回全戸に配布する必要はないと思う。私はネットから情報を得ている。ただ災害時にはネットが使えないので、古いバージョンでもいいから各家庭に置いておいた方がいいと思う。

見やすいと思いました。まだ人ごと感がありますが、折に触れてみようと思っています。

改めて、内容を拝見して区民が必要な情報が網羅されているとは思いますが、はたして緊急事態にこの冊子を活かせる方が、どれくらいいるのか考えてしまいます。改訂版を作成するのも大変な労力・経費だと思いますので、地域の要所要所で拝見できるようにして、後は電子版で最新の情報を早い頻度で編集していただく方がいいのではと個人的には思ってしまいます。

これで全員が満足するというものは不可能と思われるかもしれませんが、項目を最低限に絞り込むことが必要だと思います。

繰り返しになるが、「ぐらしガイド」と「防災ガイド」は性格が異なる冊子（「ぐらし＝平時」「防災＝有事」）なので別冊にすべきだと思う。「ぐらしやすい安心・安全なまち」という観点からも「防災」に関してもっと注力すべきでは。

一読したが、二度・三度と見る気がない。

全体的に資料の羅列のようで、積極的に読む気になれない。

私の住んでいる地域が地図上になく、役に立たないし板橋区民ではないことが確認できた。

まちの所々にある屋外掲示板を充実させると良いと思う。せっかくよい場所にある。

防災について

若者が読むのとお年寄りが読むのとは違うかと思いますが、いざ災害の時はこの一冊を持っていたら安心だと思います。

避難所の特性を書いてほしい。

自分は赤塚三丁目の松月院近くで、高台で安定した地区ですが、新河岸川周辺や、三園の台地ガケ線地域におすまいの方々には、十分な情報の提供が必要かと思います。

高潮は、板橋の川まで影響を及ぼすことを知りました。浸水継続時間が興味深かったです。居住地が練馬区との境なので、隣地（隣区）や隣県の情報を共有したいです。

各町会での防災訓練や区での総合防災訓練では、消火訓練や救命訓練等が主で、ここに掲載されている様々な情報は、個々人がじっくり読まないで理解できないし、また実施も難しいと思います。各地域ごと（水害や土砂災害の多い地域、住宅密集地等）に、実情に合った講習会を開いていただけたらと思います。

配布だけではなく、この冊子を利用した防災のセミナーなどやるといいと思います。そうすればもっと内容に関心を持って利用する人が増えるのでは。

今街を歩きますと、ブロック塀のお家が多数見られます。狭い道に塀がくずれると避難も困難ですし、外傷される方も出ます。ガイドの中に、区が補助金を出して安全な塀に変えるように勧めてはいかがでしょうか。強制は難しいかもしれませんが、いつか必ず来る大地震に今から街全体を守る準備はしておく必要はあると思います。そして、もう少し見やすいハザードマップを望みます。

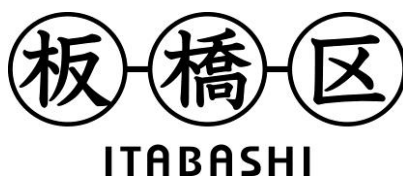
防災屋外スピーカーが全く何を言ってるか不明。むしろ何言ってるかわからないので不安になるのでやめて欲しい。

地震があった時、スピーカーで情報を伝えていますが何を言っているのか分からないので困る。

携帯で自分の住所を入れたら、避難場所が検索できるような仕組みが今後できたら嬉しい。

区のホームページで見ること多くなってはいる。しかし、高齢者にはこういった冊子が必要である。

私の住んでいる地域は、水害とは縁がないが、正月の能登の地震の後、断水・トイレのことが思ったより長く続いた。トイレだけは我慢することはできない。自分でも水の確保・トイレ袋などは少し用意しているが、区としてはどう考えているか知りたい。



いたばし・タウンモニター いたばし・eモニター 令和5年度 第6回アンケート結果報告書
いたばし暮らしガイド2024・防災ガイド・ハザードマップ2024について

令和6年 3月発行

刊行物番号
R05-143